

新たな5つの学校が開校



福山の未来を切り拓く子どもたちの学びの場の充実に取り組んでいます。それぞれの学校の特色を紹介します。



多様な学びの場の整備



全国から児童を受け入れる「イエナプラン教育校」※

常石ともに学園

- 3学年の異年齢児童による30人程度のグループ
- 「対話」「遊び」「仕事」「催し」の4つの基本活動に基づいた時間割
- 各教科の基礎的な内容を自分で計画を立てて学ぶ「ブロックアワー」
- 教科で学んだ知識を活用しながら探究する「ワールドオリエンテーション」

※イエナプラン教育
…ドイツのイエナ大学の
教育学教授が始めた学校教育



全市域から通学できる施設一体型の小・中学校

広瀬学園小学校・中学校

- 広瀬地域の豊かな自然環境を教材にした探究学習
 - ・新教科「広瀬タイム」創設
- 少人数学級で一人一人のペースを尊重し、各教科の基礎基本の確実な習得を図る
- 個別の指導計画と複数担任制
- 基礎的な知識・技能やコミュニケーション力、課題発見・解決能力の育成



学校再編



想青学園

- 内海中学校区（内浦・内海小，内海中）と千年中学校区（能登原・千年・常石小，千年中）の5小2中の再編
- 本市2校目の義務教育学校
- 新教科「SOSEI学」（ふるさと学習）創設
 - ・地域探求，地域創生
- 本市初「コミュニティ・スクール」※の導入
 - ※学校運営に広く保護者や地域住民が参画できる仕組み



新市中央中学校

- 常金中と新市中央中の再編
- 社会に開かれた教育課程
 - 「企業探究」+「ふるさと学習」
 - 外部人材やさまざまな地域資源を活用して地域の歴史，環境，文化，産業について探究し，地域貢献につなげる
- 生徒が創る学校行事
 - ・合唱大会，体育大会，修学旅行など



開校は子どもたちの未来を何よりも大切にしたい。おとなたちからの贈りものです。「福山 100NEN 教育」を基本理念に、子どもたちが主体的な学びを通して自らの可能性を広げ、多様な人間関係の中で互いの良さに気づき、それぞれがもっている力を伸ばしていく教育環境を整えていきます。市民の皆さんのご理解・ご支援をいただきながら、すべては子どもたちのために、力を尽くしてまいります。

教育長 三好 雅章